

信用をなくすという事

残暑の候 時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

7月は冷夏でダラダラと梅雨が続きました。この社内報が発行されるときには暑くなっているのでしょうか？やっぱ、夏は暑くないと。

さて、吉本の芸人の闇営業、反社会勢力との付き合いが問題になっています。その事自身、問題ではあります、事が大きくなった理由は、当該の芸人が取材で「うそ」を言ったことから始まっているような気がします。

日本人の気質として「水に流す」という言葉があるように、「起きてしまった事は仕方ない、直せば良いよ」というものがあるのではないのでしょうか？僕自身もたくさんのおしりくじりをしましたが、常に「正直に伝え、3倍返して頑張る」を励みにやってきました。

信用がなくなる一番大きな事は、クレームや不祥事に対して、「わかりやしない。」と隠したり、うそをついたりする事です。残念ながら、そういう事をおこした時から、個人、会社の信用はなくなります。たとえ個人が起こした事でも、会社の管理責任が問われ、倒産にいたる事もあります。

我々の会社は2500名もの方が常時、いろいろなサービスに携わっています。いろいろな事が起きますが、「隠さず」、「逃げず」、「ごまかさず」、そしてその後は「3倍返し」。これこそが社員を守る事であり、会社が成長できる事だと思っています。(不祥事をおこさないようにするのが第一ですが)個人の間も会社の間も「信用第一」です。自分に恥ずかしくない行動をお願いします。

この夏もコニックスをよろしく申し上げます。



代表取締役社長 吉田治伸